



日本アニメ発祥の地、大泉学園駅北口周辺で 「アニメプロジェクト in 大泉 2015」を開催

と き 5月24日(日) 午前10時～午後4時30分

と ころ 西武池袋線 大泉学園駅 北口周辺4会場
(大泉小学校、妙延寺、大泉風致地区公園、大泉図書館)

24日、大泉学園駅周辺で『アニメプロジェクト in 大泉 2015』が開催され、名誉区民である漫画家の松本零士さんのサイン写真会や、キャラクターショー、プロが教えるデジタル作画教室などが行われ、多くの来場者でにぎわった。

練馬区は、日本初のカラー長編アニメ『白蛇伝』や30分連続テレビアニメ『鉄腕アトム』などが製作され、現在もアニメ製作関連会社が日本一集まる地。また大泉学園駅には今年4月に大泉アニメゲートが開設され、多くのアニメファンの注目を集めている。

このイベントは、「ジャパンアニメーション発祥の地 練馬区」を広くPRし、アニメによる地域の活性化を促進するため、平成14年に初めて開催し、今回で12回目。当日は区のコミュニティバス(愛称「みどりバス」)が4カ所の会場を結び、来場者はアニメで盛り上がる各会場を巡りながら、初夏の一日を楽しく過ごした。

4年生と2年生の姉妹と参加した保護者は「今年で3回目です。セル画にはまってしまいました。子供たちは絵を描くのが大好きなので、ずっと続けて欲しいです。」と感想を話してくれた。

主催は、練馬区、地元商店街・商店会、西武鉄道(株)、東映アニメーション(株)、練馬アニメーションなどで構成するアニメプロジェクト in 大泉推進連絡会。



【セル画体験教室の様子】



【キャラクターショーの様子】

【メイン会場の大泉小学校での催し】

午前10時、イベントがスタート。中庭のテントブースでは、練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」のオリジナル切手の先行販売が行われたほか、練馬区観光協会の出展ブースなどに、多くの来場者が訪れ、にぎわいをみせていた。

子どもたちに大人気の「GO!プリンセスプリキュア」のキャラクターショーでは、子ども連れの家族で会場は満員に。キャラクターの動きに合わせて、子どもたちの歓声が何度もあがっていた。

「マジンボーン」上映&トークショーでは、監督の宇田鋼之助さんのトークに多くのファンが熱心に聞き入っていた。また、同じく宇田鋼之助さんが監督を務めた練馬区PRアニメ「タイムカプセル+」の上映も行われ、来場者を楽しませた。



【ねり丸切手シート】

【問い合わせ】アニメプロジェクト in 大泉推進連絡会(練馬区商工観光課アニメ産業振興係)

電話03-5984-1276